

## 平成25年度 第1回大和市環境審議会 議事録

- I. 開催日時 平成25年6月26日(水) 午後2時00分～午後4時15分
- II. 開催場所 大和市役所5階 第5会議室
- III. 出席状況 委員 12人  
池田勝彦委員(会長)、小杉皓男委員(職務代理)、大崎隆委員、小川典子委員、柏木明委員、佐藤正典委員、島田美保委員、関猛彦委員、豊田道子委員、内藤則義委員、長谷川雄一委員、細田徹委員  
事務局(担当課含む):環境農政部長ほか10人
- IV. 公開・非公開の状況  
公開 非公開 一部非公開

### V. 審議又は検討の経過及び結果

#### A. 会議次第

- 1 会長挨拶
- 2 開 会
- 3 議 題

(1) 環境農政部所管指定管理施設の平成24年度事業報告及び評価(案)について

- ①大和市都市公園条例及び大和市営自動車駐車場条例規定施設(所管:みどり公園課)
- ②多胡記念公園(所管:みどり公園課)
- ③引地川公園ゆとりの森(所管:みどり公園課)
- ④柳橋ふれあいプラザ(所管:施設課)

(2) その他

- 4 そ の 他
- 5 閉 会

#### B. 審議内容など

環境農政部所管指定管理施設の平成24年度事業報告について所管課より説明を行い、評価案を審議した。

(※資料等は複数ページに渡るため掲載しておりませんが、市役所環境総務課で閲覧できますので、事前に連絡のうえお越してください。)

(1) 大和市都市公園条例及び大和市営自動車駐車場条例規定施設(所管:みどり公園課)の平成24年度事業報告及び評価(案)についての意見・質疑等

委員 収支概要のなかで決算がマイナスになっている。全体としてどのような考え方で事業を進め、マイナスを減らすために具体的にどのような努力をされたのか。前年度、前々年度との比較ができるグラフ等の表示があるとわかりやすくよいのではないかと思う。

事務局 平成23年度の収支では、およそ1,500万円のマイナスとなっていたが、平成24年度は自主事業であるバーベキューサービス事業の利用者が増加したことによりマイナスが約半分に削減された。(公財)大和市スポーツ・よか・みどり財団は収益をあげるばかりではなく、市民への還元も必要であると考えているが、他の業務と併せ、財団全体としては黒字となっており、平成25年度においても、バーベキューサービス事業の利用者は前年を上回っている。

委員 収支決算のマイナスが870万円であるが、評価の視点4「施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断しています。」という評価となっている。目標としてはプラス又はゼロだと思うが、これは計画が甘かったのか、或いは事業をすすめる上での判断ミスなのか。およそ870万円のマイナスという、少ない額ではないのに「十分な財務状況と判断」しているのはどのような理由からか。

事務局 (公財)大和市スポーツ・よか・みどり財団としての収支決算額は、黒字となっており、指定管理者としては十分な財務状況であると判断している。

委員 財務状況がもっと良くなればよいと思うが、現状が黒字であれば指定管理者として不適切ではないと理解してよいか。

事務局 収支決算がマイナスでよいということではない。5年間の指定管理期間でマイナスを減らしていく努力を重ねていただきたいと思う。平成25年度は自主事業として実施しているバーベキューサービス事業やナイター設備の利用者の増加によりマイナスが圧縮されてくると見込んでいる。

委員 バーベキューサービス事業が黒字だから全体的にみてちょうどいいというのではなく個々に問題点があれば改善措置を講じる必要があると思う。収支もいくつかの事業をまとめて出しているが、事業ごとに収支を出して合計を出せば問題点が浮き彫りになってくると思う。また、支出の事業費の具体的な内容と評価の視点2の「施設利用者の利用満足度が高まるような工夫がなされています

す」というのは具体的にどのようなことを行ったのか。前年と比較して新たな施策があったのか。

事務局 事業費の内容と、どのような自主事業を行ったかについては、報告概要の3ページから4ページの事業の実施に記載されている自主事業である。

委員 利用満足度が高まるような施策もこれに含まれるのか。

事務局 そのとおりである。

委員 自主事業の考え方だが、民間企業であれば利益追求という目的をもって設定していくと思うが、どのような目的で設定しているのか。

事務局 市民の方に喜んでいただけることが大切であり、施設アンケートを実施した中で、要望を聞いて行っていくようにしたいと考えている。

委員 市民が喜ぶことは大切だが、その先のことは考えられないか。

事務局 指定管理者との協定の中ではそこまで要求していないが、今後両者で考えていきたい。

委員 報告書に記載されている収支決算は単年度の表なのでよくわかるが、当初の目標や5年後のビジョン・目標値までの到達度等、比較できるようグラフや表があるととても分かりやすいと感じた。

委員 大勢の市民の皆さんが何度も利用する場所なので、収支決算も大事だが、一番気にかけていただきたいのは、年を経過するごとに施設が劣化していくということである。収支を黒字に近づけるために施設管理費を減らすことなどがなくように利用者の安全に関しては適切な運用をしていただきたい。

委員 公園・小中学校は、今後災害がおきた時に役立つ一時避難場所として、維持するための予算を調整し、市民に還元していただけるとよいと思う。

委員 全体としていいことだが、住民にとって福祉・利益の観点から進行すべきで、指定管理者制度のメリットや5年先10年先も大丈夫なのかという視点を話し合うべきである。平成23年から平成28年の中間で、あと2年間あるので見通しをもって、いろいろな知恵を出しあって審議すべきである。

委員 収支決算については、公益という面も大いに考えなければならない。マイナスは事実だが、一般の市民にはわかりづらいので減らす努力はしてもらわなければならないので、評価の視点4「施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断しています。」という表現は誤解される面があるため、変えたほうがよいと思うがいかがか。

○委員全員了承

## **(2) 多胡記念公園（所管：みどり公園課）の平成24年度事業報告及び評価（案）についての意見・質疑等**

委員 公園では、いろいろな催しが行われているが、どのような方法で地域の人たちにPRしているのか。

事務局 指定管理者の（公財）大和市スポーツ・よか・みどり財団が、指定管理者として管理をしている大和スポーツセンターや引地台温水プール等の施設に開催案内を掲示している。また、機関紙への記載や（公財）大和市スポーツ・よか・みどり財団のホームページでもPRしている。

委員 自治会の回覧版でPRしてはどうか。

事務局 樹名板の設置や管理については、自治会と一緒にっており、自治会にもPRしている。

委員 昨年度は御意見箱や内部評価を行っていたが、現在は行っていないのか。

事務局 現在も継続して行っている。

委員 この公園は、地主である多胡氏から大和市に寄贈された公園であり、子どもたちが園庭がわりに使っている。きちんと清掃され管理がいきとどいており、大切な緑地のひとつである。成り立ちを知らない人も多いので、市民へより積極的にPRする必要があると感じている。

## **(3) 引地川公園ゆとりの森（所管：みどり公園課）の平成24年度事業報告及び評価（案）についての意見・質疑等**

委員 （公財）大和市スポーツ・よか・みどり財団の収支決算概要の「グラウンド収入」その他の1, 153円の内訳を説明していただきたい。

事務局 サッカーやグラウンドゴルフの大会を開催した際に販売業者から納入された出店料である。

委員 芝生グラウンドにティフトン苗を補植することで、どのようなメリットがあったのか。

事務局 従来の芝生では、傷みやすいため、通常の芝生より成長が早いティフトン苗にすることで、初期投資では費用がかかるが、その後の補植に係る管理経費が軽減される。

委員 成長の早いティフトン芝を補植しているが、サッカーには一番適切なのか。

事務局 日本サッカー協会では、ティフトン芝を推奨している。

委員 ティフトン芝を補植したことにより今回は植え付け費用がかかっているが、今後は維持管理費にどのくらいかかると考えているのか。

事務局 芝の補植費用の低減や、養生期間短縮による収入増などにより芝生グラウンドの収支決算の700万円の赤字を今後の指定期間の中で削減できるか、プラスに転じて赤字分を相殺できると推測している。

委員 今年4月の大雨時に公園内がプールのような状態になったが、工事等にミスがあったのか。それに対する対応はどのようにしたのか。

事務局 設計や工事のミスではない。ゆとりの森は防衛省の土地で、引地川の流域にあり、厚木基地に降った雨水が引地川に一気に流れこまないように雨水を一時的に溜める施設である南面調整池として作られた場所で、現在はこの土地を借りて公園として整備しているが、調整池機能はなくすることはできないため容量をさらに大きくし、大雨時には雨水が溜まるような地形で整備している。

委員 調整池をなくすことはできないのか。その調整池機能があると利用者としてはもったいなく思う。

事務局 河川改修が早く進むよう河川管理者（神奈川県）へ要望していく。

委員 グラウンドの除草のために除草剤を使用しているが、引地川に雨と一緒に除草剤が流れていくと思う。子どもたちにできるだけ安全安心な環境を整えるとい

うことが本来的な役目であり、「ゆとりの森」と名づけたことから気になるが、除草剤の安全性がクリアされているのか、どのような除草剤をどのような方法で撒いているのか、その毒性はどうなっているのか伺いたい。

事務局 安全には十分注意して使用していく。

委員 除草剤については、適切な使用方法で用いて、その報告を受けていれば問題はないと思う。

委員 評価の視点1が昨年度と同じ内容である。今年度の会議の内容で文言を調整していただきたい。

#### **(4) 柳橋ふれあいプラザ（所管：施設課）の平成24年度事業報告及び評価（案）についての質疑・意見等**

委員 前年度のアンケートの内容について、詳しくご説明いただき感謝する。また、昨年の審議会で審議されたことが実現されているのは大変うれしく思う。

委員 利用者に高齢者が多いので、救急時の対応はしていると思うが、AEDは設置しているのか。

事務局 入り口に設置している。

委員 昨年度からの変更点を説明しながら今年度の実績の説明があり、全体報告後に資料から詳細説明がされたので、とてもわかりやすかった。

委員 焼却場の余熱利用での風呂、日除け用のゴーヤ棚の設置等市民をリードする面が感じられる内容でとてもよく、利用者も多くて素晴らしいと感じた。

#### **(5) 全体を通して**

委員 自主事業の有料行事で、入場料等が1人いくらなのか一覧にした資料をもらえるとよい。

委員 日産・相鉄・ベルマーレ共同事業体からのゆとりの森の事業報告書の中で、タバコのポイ捨てに関する表があるが、公園は禁煙ではないのか。また、7月以前はポイ捨てはあったのか。

事務局 ゆとりの森の公園内は禁煙となっており、放送でも呼びかけている。「大和市

路上喫煙の防止に関する条例」を定める以前に認めていた公園については、喫煙エリアを設けて対応しているが、新しい公園については、禁煙となっている旨を説明して、御理解いただいている。

委員 タバコのポイ捨てについて他の公園のデータがないのでわからないが、条例が施行されてから1年は経過していないがPRの効果がでていないように思う。また、タバコのポイ捨てが夜間に多いというのは、駐車場を24時間利用できるようにしていることと関係があるのではないか。

事務局 駐車場の24時間利用とタバコのポイ捨てとの関連性は明確にはわからないが、公園は、夜閉鎖することができないため、いつも開いているという状況になっている。また県道沿いなので交通量はかなり多いと思われ、自動車からの投げ捨てるの可能性がある。

委員 市の事業であり営利を目的にするわけではないので、収支がマイナスになってもそれが安全であったり市民のためであればよいと思うが、利用者が少ない夜間に24時間駐車場をあけているのは、収入的に赤字を解消するためなのか。他に市として目的があって土地を有効活用したいのか。周辺が繁華街ではないのに駐車場があることによって周辺地域に対する影響なども気になる。

事務局 駐車場が24時間利用できるからといって収入増が見込めるということはない。現在は夜9時に手動から自動に切り換えているが、夜間閉鎖した場合は、機械の操作に人の配置が必要になる。また、不審者等の情報は、現在指定管理者から報告を受けていないが、今後の課題として考えていきたい。

委員 事故や問題の件数とその時間帯を比較したらよいのではないか。夜に事故や問題が多ければ駐車場との関連もでてくると思う。

委員 ゆとりの森は新しくできた公園のため、これから先のことを考えて、気持ちよく使える公園にしたいという願いが皆さんの意見だと思う。

委員 ゆとりの森の施設は現在も整備を行っている段階だが、今後の予定を伺いたい。

事務局 平成26年7月にテニスコート・中規模多目的スポーツ広場・バーベキュー広場を、平成27年度にはその南側に少し大きめのスポーツ広場を1箇所オープンする予定である。

(6) その他

事務局から次回以降の環境審議会の開催予定について説明を行った。

<閉会>